

仕 様 書		仕様書番号	T-120730C01~02			
		図面番号	T-120730C01	設 変	b	頁
製品名	同軸用SPD B-JP-9形	制 定 日	2012/12/03	改 訂 日	2020/10/12	
		作成部門	商品開発部			

1. 概要

本品は、同軸ケーブルから誘導される雷サージより、High Definition Serial Digital interface (以下、HD-SDI) 対応の監視カメラ、モニタ等の機器を保護するために使用するBNC形同軸用SPDです。

2. 環境特性

- 2.1 使用場所 : 屋 内
 2.2 定格使用温度・保管温度 : -40℃ ~ +70℃
 2.3 定格使用湿度・保管湿度 : 90%以下

3. 外観・構造・寸法

3.1 外観・構造・寸法は、外観図 T-120730A01 によります。

3.2 表示

次の事項を銘板にて表示します。

- (1) 形名 (2) 最大連続使用電圧 (Uc) (3) 製造年月
 (4) 特性インピーダンス (5) 製造者名

4. 電気的性能

本品の電気的性能は、表1に示す通りです。

表1

項 目		性 能	備 考
伝 送 性 能	使用周波数帯域	DC~3GHz	
	V. S. W. R	1.5以下	使用周波数帯域において
	挿入損失	0.5dB以下	使用周波数帯域において
	特性インピーダンス	75Ω	
	許容電力	10W	
直流放電開始電圧		DC120V以上	100V/sにて
電圧防護レベル		700V以下	1kV/μsにて
		900V以下	1.2/50μs 10kVにて
最大連続使用電圧		DC50V	250mA以下
電流容量		3A以下	DC12V
インパルス耐久性		8/20μs 5kA、10回	カテゴリC2
		10/350μs 2.5kA、2回	カテゴリD1
最大インパルス耐久性		8/20μs 10kA、1回	
絶縁抵抗		100MΩ以上	DC100Vメガにて
コネクタ形式		BNC形(P-J)	

注1) 性能測定時の温度・湿度は、JIS Z 8703 (試験場所の標準状態) の標準状態温度20±15℃、標準状態湿度65±20%によります。

注2) 本品は、400MHz帯域においてV. S. W. Rが1.1以下ではないため「B-JP-1 75Ω」の代わりに使用することは出来ません。

仕 様 書		仕様書番号	T-120730C01~02			
		図面番号	T-120730C02	設 変	b	頁
製品名	同軸用SPD B-JP-9形	制 定 日	2012/12/03	改 訂 日	2020/10/12	
		作成部門	商品開発部			

5. 検査

電気的性能、保護性能、外観および寸法の検査を表2に示します。

表2

項目	検査の種類	品質判定基準
V. S. W. R	全数検査	表1によります
挿入損失	全数検査	
直流放電開始電圧	全数検査	
電圧防護レベル	形式検査	
インパルス耐久性	形式検査	
絶縁抵抗	全数検査	
寸法	抜取検査	外観図T-120730A01によります
外観	全数検査	

注1) 抜取検査については、原則としてISO 2859 (計数抜取検査手順と抜取表) の1回抜き取り、なみ検査とし、特別検査水準S-2によるAQL=2.5とします。

注2) 形式検査は新規製作時および重要な材料、製造方法を変更した時に生産工程にのせた第1ロットについて1台以上実施します。ただし、同種の製品で性能が確認できる項目については省略することがあります。

6. 包装形態

1個ずつビニール袋に入れ、ボール箱に入れます。
さらに10個箱に入れます。

7. 品質保証期間と保証内容

本製品の保証期間は使用開始後1年です。(ただし納入後15ヶ月です。) この間に発生した故障は、原因が明らかに当社の責任と判断された場合には、現品に限り良品と交換いたしますが、本製品の仕様外の原因によって故障が発生した場合には、保証しかねます。

なお、本製品は厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、あるいは輸送中の事故等による故障と思われる節は、お買い上げいただいた代理店または各支店にお申しつけ下さい。

8. 環境対応

本製品はEU RoHS指令(*)における規制対象物質 (10物質: 鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE、DEHP、BBP、DBP、DIBP) に関して、適用除外項目を除き、規定値を超える含有はありません。

* 欧州議会・理事会指令2011/65/EU, 2015/863/EU

9. 固定用金具について

弊社製品「F-JP-1W形用ホルダー」を使用して本製品を固定することも可能です。また、本品はアース端子がついておりませんが、ホルダーを使用してアースを取ることが可能です。

ホルダー取付状態の外観・構造・寸法は、外観図T-120730A02によります。